

高校阿倍野新聞

発行所
大阪市阿倍野区阪南
町一丁目30番34号
大阪府立阿倍野高校
新聞部
編集責任者 川崎 真
吐田 政弘



部員募集

一新聞部一

進む自治会活動

各種委員会成立

生徒の協力求む

沈滞的なムードを保ってきた自治会が、最近にわかに活発のきざしを見せるようになってきた。ここでは、特に三つの会を中心に述べる。

活発さをみせはじめた自治会活動として、ここでは聖火編集委員会、会則検討委員会、楽しい文化クラブを作る会の三つをとりあげ順に紹介してゆく。

・聖火編集委員会・

この委員会は、みんなよく知っての通り、聖火第26号を、編集、発行するものである。十一月一日に、編集委員会が成立し現在に至っている。そして、今までに、原稿の一般募集、座談会、主催、印刷所の手配などを進めてきた。当初、補正予算がおりるか、おらないかで問題が起ったが、執行部

不満の多い部室問題

現状の打開を考えよう

今、校内で問題になっていることのひとつにクラブの部室問題がある。まず、校舎裏の運動部更衣室の場合、利用しているクラブ員達は、「不衛生」「狭い」「暗い」特に女子の方では「盗難が多い」などの不満を述べている。実際、この更衣室は電燈もつかないし、部室・ロッカーにしてもほとんどクラブに一つしかない。そしてその部室の活動に目を移した場合、作法室を利用できるクラブ

部・ラグビー部・男子バスケット部・男子バレー部などは屋外・体育館で更衣している。一方、文化部にとってもこれは大問題だ。特にひびく場所が図書館横の文化クラブロッカー置き場である。このロッカー置き場は、実は声が数多く聞かれる。このように部室問題の現状に對して学校側ではどうの対策をとっているか、二人の先生に伺ってみた。広川先生(運動部顧問)「広い場所は保証してやろうが、予算のうら付けが

と写真部・放送部・新聞部以外は全て教室を利用している。このようにクラブから「部室までというようにながままは言わないが、もともとロッカーやロッカー置き場」という切実な声が数多く聞かれる。このように部室問題の現状に對して学校側ではどうの対策をとっているか、二人の先生に伺ってみた。広川先生(運動部顧問)「広い場所は保証してやろうが、予算のうら付けが

部説
我々の高校生活においてクラブ活動は大きなウエイトを占めている。ところが、文化クラブを例にとってみると今年度は新入生へのクラブ紹介がなされなかったためか一年生が一人として入部せず二年生引退後は休部におこまれるという文化クラブがある。その反面、藤井文化部長が動きまた他に文化クラブ合同の映画製作といった活発な運動も進み文化クラブ部長会議も何回となく開かれていた。今、我々は高校生活においてのクラブの意義について考えて

部説
我々の高校生活においてクラブ活動は大きなウエイトを占めている。ところが、文化クラブを例にとってみると今年度は新入生へのクラブ紹介がなされなかったためか一年生が一人として入部せず二年生引退後は休部におこまれるという文化クラブがある。その反面、藤井文化部長が動きまた他に文化クラブ合同の映画製作といった活発な運動も進み文化クラブ部長会議も何回となく開かれていた。今、我々は高校生活においてのクラブの意義について考えて

現在、根本的な問題である校舎と敷地についてはどうにもならない状態だ。考えなくてはならないのは、柔道場の利用などを考えているが会議室も作らねばならないので苦しい状態だ。また「H・Rについて」の各クラブに依頼した原稿の内容がらみて、二年生に心が強く、一・三年生に心は弱く、半ば期待はずれのような感じがするという。聖火というものは、結局

私達生徒のものであり、そして、それを作るのも私達生徒である、ということが聖火のもとも根底であることは編集委員の人達の苦勞もあって、絶対に忘れるべきことだ。

・楽しい文化クラブを作る会・
この会は、衰退している文化クラブを盛り上げるべく仮結成されたものである。そして、その中心の活動を執行部に提出して審議する。これが、執行部の諮問機関であるこの委員会の主な仕事である。

現在、殆んど自ら集まった人達で結成されており、二年生十二人、一年生が三人と、もともと一年生にはいってほしいとのことである。これからは、積極的な参加を強く希望する。

・会則検討委員会・
今の自治会会則が昭和27年のものであることを、みんなは知っているだろうか。それが今日、この改革の世代に、なお残っていることに疑問を持つにちがいない。そこで、会則を改正するための調査をして、改正案を執行部に提出して審議する。これが、執行部の諮問機関であるこの委員会の主な仕事である。

クラブ活動の意義
の時間にクラブ活動時間の占めるスペースは大きい。このように一見あきらかにクラブ員は時間数の量に不利である。しかし、ここでクラブ側の弁護をさせてもらおうと、クラブは我々により大きな

クラブ活動の意義
の時間にクラブ活動時間の占めるスペースは大きい。このように一見あきらかにクラブ員は時間数の量に不利である。しかし、ここでクラブ側の弁護をさせてもらおうと、クラブは我々により大きな

クラブ活動の意義
の時間にクラブ活動時間の占めるスペースは大きい。このように一見あきらかにクラブ員は時間数の量に不利である。しかし、ここでクラブ側の弁護をさせてもらおうと、クラブは我々により大きな

クラブ活動の意義
の時間にクラブ活動時間の占めるスペースは大きい。このように一見あきらかにクラブ員は時間数の量に不利である。しかし、ここでクラブ側の弁護をさせてもらおうと、クラブは我々により大きな

クラブ活動の意義
の時間にクラブ活動時間の占めるスペースは大きい。このように一見あきらかにクラブ員は時間数の量に不利である。しかし、ここでクラブ側の弁護をさせてもらおうと、クラブは我々により大きな

クラブ活動の意義
の時間にクラブ活動時間の占めるスペースは大きい。このように一見あきらかにクラブ員は時間数の量に不利である。しかし、ここでクラブ側の弁護をさせてもらおうと、クラブは我々により大きな

クラブ活動の意義
の時間にクラブ活動時間の占めるスペースは大きい。このように一見あきらかにクラブ員は時間数の量に不利である。しかし、ここでクラブ側の弁護をさせてもらおうと、クラブは我々により大きな

クラブ活動の意義
の時間にクラブ活動時間の占めるスペースは大きい。このように一見あきらかにクラブ員は時間数の量に不利である。しかし、ここでクラブ側の弁護をさせてもらおうと、クラブは我々により大きな

クラブ活動の意義
の時間にクラブ活動時間の占めるスペースは大きい。このように一見あきらかにクラブ員は時間数の量に不利である。しかし、ここでクラブ側の弁護をさせてもらおうと、クラブは我々により大きな

クラブ活動の意義
の時間にクラブ活動時間の占めるスペースは大きい。このように一見あきらかにクラブ員は時間数の量に不利である。しかし、ここでクラブ側の弁護をさせてもらおうと、クラブは我々により大きな

クラブ活動の意義
の時間にクラブ活動時間の占めるスペースは大きい。このように一見あきらかにクラブ員は時間数の量に不利である。しかし、ここでクラブ側の弁護をさせてもらおうと、クラブは我々により大きな

クラブ活動の意義
の時間にクラブ活動時間の占めるスペースは大きい。このように一見あきらかにクラブ員は時間数の量に不利である。しかし、ここでクラブ側の弁護をさせてもらおうと、クラブは我々により大きな

クラブ活動の意義
の時間にクラブ活動時間の占めるスペースは大きい。このように一見あきらかにクラブ員は時間数の量に不利である。しかし、ここでクラブ側の弁護をさせてもらおうと、クラブは我々により大きな

クラブ活動の意義
の時間にクラブ活動時間の占めるスペースは大きい。このように一見あきらかにクラブ員は時間数の量に不利である。しかし、ここでクラブ側の弁護をさせてもらおうと、クラブは我々により大きな

